ひょうごの子育てを応援する

てとて

vol.13
2019-②

公益社団法人 兵庫県保育協会

特集 幼児を交通事故から守るために

特集

幼児を交通事故から守るために

兵庫県警察本部交通部交通企画課

幼児と大人とでは、感じ方や状況の見え方などが全く異なります。
幼児を交通事故から守るには、子どもたちがどのように考えているのか、
どのように見えているのかを知り、事前に正しく対処しておくことが重要です。
子どもたちの目線を通して、普段の接し方を見直してみましょう。

兵庫県警察
シンボルマスコット
こうへいくん

保護者の重要性

幼児に対する保護者の影響力が極めて大きいことを自覚し、保護者が日頃から基本的な交通ルールを守り、幼児に手本を見せることが不可欠です。保護者の、「幼児を道路で遊ばせたり一人歩きをさせない」義務を道路交通法に定めています。幼児の手をしっかりつなぎ、目を離さないようにして安全確保に努めましょう。

保護者が普段から交通ルール等に関する理解を深め、日常生活の中で繰り返し交通ルール等を教えることが重要です。また、常に幼児の手本となる安全な道路の通行を実践しましょう。

幼児の特徴

❶視野が狭く、低い

水平視野
大人 約150度
幼児 約 90度

垂直視野
大人 約120度
幼児 約 70度

❷ひとつのものに注意が向くと、周りのものが目に入らなくなる

道路上で友達と遊びに夢中になっているときには、車が近づいてきても気がつきません。

また、自分の持っているボールが道路にころがり出たときや道路の向こう側から親が声をかけたときなどには、進行して来る車に注意を向けずに走りだします。

❸物事を単純にしか理解できない

車はすぐ止まってくれる、車の運転者はいつも自分を見てくれているものだと思い込んでいます。車の死角や制動距離について、理解できません。信号が青になると一目散に走り出します。

❹その時々の気分によって行動がかわる

嬉しいこと、悲しいことがあると、そのことで頭がいっぱいになり周りを見ないで道路を歩いたりします。

❺抽象的な言葉だけではよく理解できない

「危ない」「注意しなさい」では何が危ないのか、どう気をつけたらいいのかわかりません。

❻大人の真似をする

周囲の状況を判断する能力が未熟であるため、大人の危険な行動も真似します。特に信頼する保護者等の行動が常に正しいと思い込みます。

❼応用的動作ができない

通り慣れた道では安全に歩けても、別の道路でも安全な行動ができるとは限りません。

❽物の陰で遊ぶ傾向がある

車の下に潜り込んだり、駐停車している車のそばで遊ぶことを好み、それが危険であることがわかりません。

幼児の特徴的な事故と事故防止ポイント

❶道路への飛び出し
❷車両の直前・直後の横断
❸「止まる」「見る」「待つ」の安全行動を実践しましょう。

・「止まる」…道路を渡る前は、必ず止まる。
・「見る」…自分の目でしっかり確かめる。
・「待つ」…車が通り過ぎるか、確実に止まるまで待つ。

こども安全マップを作ったよ！

（たつの市立揖西東こども園）

園児が犠牲になる事故が多発していることから、園を挙げて“こども安全マップ”を制作しました。出来上がった“こども安全マップ”は親子交通安全教室でも大活躍。道路標識の意味やルール、散歩コースや登降園の道中に潜む危険について、みんなで考えました。

登園時における注意事項

園の駐車場や周辺道路も危険な場所であることを確認し、子どもの手をしっかりつないで、確実に園まで送り届けましょう。「ほんの一瞬が事故を招く」ことを肝に銘じ、保護者間での会話に夢中になって子どもから目を離すことがないよう十分に注意してください。

大切です！チャイルドシート

チャイルドシートは大人が考える以上に子どもたちの安全を守るために不可欠です。近場だから、座りづらそうだからと考えず、常に正しく使用できるようにしましょう。

安全・安心・快適な交通社会の実現に向けて

交通警察は、安全・安心・快適な交通社会を実現するため、交通事故の防止に取り組むとともに、関係機関、団体及び地域住民への情報提供等を積極的に行い、県民と協働した総合的な交通対策を行っています。

みんなで
スマイル
vol.13

SMILE

生き生き働く保育者

子どもたちの成長を支え、見守る保育者。
園児たちと同じ時を過ごし、一緒に考え、
自らも子どもに学びながら
共に成長していく保育者の姿を紹介します。

保育者Voice!

“笑顔いっぱいの毎日”

私は幼いころから自分より小さい子とあそぶことが多く、子どもが大好きだったので保育園の先生になりたいという夢を描いていました。保育者になり実際に現場に立ってみると、なかなか思うようにいかないことも多く、落ち込むこともよくありました。でもそんなとき「せんせいおはよう!」「せんせいだいすき!」など子どもたちの何気ない言葉に支えられてきました。

子どもたちと過ごす中で自分では気づかない見方や考え方があり、とても面白く感じています。そして子どもたちと関わることで自然と笑顔になり私が元気をもらっていることもあり、子どもたちの存在はとても大きいと思います。

これからも先輩方にいただいた助言を基にたくさんの経験をし、子どもたちと共に成長していきたいと思います。

わたしの好きな歌♪

アイスクリーム
（おとぎ話の王子でも〜…♪）

●明石市／なすみ保育所
保育士
古賀 まな美さん
保育者年数・4年目

みてみて
しゃぼん玉！

なべなべ
そ〜こぬけ

保育者Voice!

“あふれる笑顔 〜輝く子どもたちと共に〜”

将来の夢は、「保母さん」と小学校の卒業文集に書いた私。20年ぶりに再会した同級生から「夢を叶えて続けているのはすごい!!」と驚きの言葉を受け、嬉しく誇らしい気持ちになったのを覚えています。

結婚を機に、一度は保育の現場から離れましたが、再就職はやはり保育士に。

子育てをしながらの仕事は大変な時もありましたが、独身の時とはまた違ったまなざしで子どもたちを見ることができ、その時の思いは今でも忘れられません。

「いつも笑顔ですね。」と言われることがよくあるのですが、それは目の前に子どもたちがいるからです。真っ白な心でいつも前向きで、泣いたり笑ったりしながら、心も身体も大きくなり、どんどん成長していく姿に、笑顔にならずにはいられない毎日です。

わたしの好きな歌♪

「Tomorrow」
（ミュージカル『Annie』より）

●宍粟市／段ちびっこえん
保育士
宮坂 りえさん
保育者年数・17年

あ〜ん、
美味しいね

ジャー、
気持ちいいね

プール
だいすき！

そうあんくん
だよ！

わたしの好きな歌♪

ありがとうの花
（ありがとうって言ったら〜…♪）

●養父市／伊佐こども園
保育教諭
吉谷 舞さん
保育者年数・7年

保育者Voice!

“大好きな地域と子どもたち”

地元である養父市で保育教諭として働き今年で7年目になりました。日々成長していく子どもたちと過ごす毎日は、常に新しい発見であふれていてとても楽しいです。

私は小さいころ保育園に行くのが毎日楽しみでした。園の近くにある河原へみんなでお散歩に行ったり、園庭で泥まみれになって遊んだり、作物の世話をしたり…友だちとたくさん一緒に遊べる保育園での時間が大好きでした。そしてそれは自然豊かな養父市ならではの経験でもあったなあと感じています。保育教諭になった今、私が子どもの頃に感じていたワクワク・ドキドキする楽しい気持ちを園の子どもたちにもたくさん味わわせてあげたいなあと思っています。自然いっぱいのなかでたくさん遊んで、子どもたちもまたこの地域が大好きだと思えるような保育をしていきたいです。

保育者レポート

笑顔 み〜つけたっ！

保育所・認定こども園での
子どもたちの様子を
紹介します。

お爺ちゃんお婆ちゃんようこそ！

地域の老人会の方々をお招きして七夕会を楽しみました。
普段はあまり関わりのない方々に少し緊張気味の子どもたち…。
季節の歌を一緒に歌ったり、ふれあい遊びや肩たたきでコミュニケーションを取ったりするうちに、笑顔いっぱいになりました。帰りには握手と笑顔で「また来てね！」地域の方々とのふれあいを通して人と関わる力が育っています。

ありがとう！
また来てね！

三木市／ひろの認定こども園

子どもの健全な成長と体力づくりのために

今年度から、4歳児と5歳児の子どもたちは、マラソンを始めました。運動が得意な子、苦手な子など、いろいろな園児たちがいますが、走り出すとみんなとても真剣です。当初は数分しか走れなかった子どもたちが、日を重ねるごとに5分・10分と走る時間を延ばしていき、最後にはその達成感から、目を輝かせながら素晴らしい「笑顔」を見せてくれます。

がんばって
走るぞ！

たつの市／西楽保育園

『ちぇんちょうちぇんちぇ〜!!』

笑顔いっぱい、元気いっぱいの1歳児のお友だち。職員室に朝のご挨拶をしに行くことが日課となり、大好きな園長先生に抱っこをしてもらい、みんなとてもうれしそう!!
言葉が多く出るようになったこの時期。園長先生に振り向いてほしくて笑顔と言葉でアピール。出た言葉は、「ちぇんちょうちぇんちぇ〜!!」子どものとびきりの笑顔とともに、保育者の笑顔もこぼれます。子どもたちが発する一つ一つの言葉を拾い、保育者同士で成長を確かめ合っています。出会いと縁に感謝感謝の毎日です。

にこにこ、
みて〜！！

養父市／認定こども園 童和こども園

ぐつぐつ、ぶくぶく…まだかなぁ？

当園では、3・4・5歳児の異年齢保育で生活しています。1日の始まりは、自園でとれたお米を4・5歳児が炊く当番活動から始まります。当番の活動を通して「炊飯器の中はどうなっているの?!」と言う子どもたちの言葉から透明な鍋でお米を炊いてみました。
籾を自分の手でむいてみたり、ぶくぶくと泡が出てきたのを見たりして、五感を使って楽しくお米について学ぶことが出来ました。最後に炊きたてのご飯を食べ笑顔いっぱいの子どもたちでした。

わぁ！
いいにおいが
する！

芦屋市／しおさいこども園

夏まつりだよ！いらっしゃい！

梅雨明けと同時に夏が訪れ、子どもたちが楽しみにしている夏祭りの日がやってきました。ゲームやくじ引きなどワクワクが止まらない子どもたち。5歳児はそれぞれのお店番に大はりきり!!「いらっしゃい!」「楽しいよ」子どもたちの笑顔と元気な声が響きわたり楽しい雰囲気にこども園が包まれたひと時でした。
あー楽しかった!

真剣なまなざしで
スーパーボール
すくいに挑戦中

加古川市／ルナキューピットこども園

みずあそび、だ〜いすき！

雲の隙間から、やっと見えた太陽。子どもたちが待ちに待った水遊びの始まりです。「今日は何して遊ぼうかな?」と、魚釣り。「気持ちがいいね!」と、ジョウロのシャワー遊び。可愛い1歳児さんが見つけた、「嬉しい・楽しいみ〜つけたっ!」明日も遊ぼうね。
♪あ〜したてんきになぁ〜れっ!♪笑顔いっぱいの夏です。

じゃ〜っ！
たのしいねっ！

佐用町／利神保育園

新聞プールは、楽しいよ！

0歳児が、新聞を使って新聞プールを作りました。最初は戸惑っていた子も友だちの様子を見て、ちぎった新聞を上から降らしたり、足を埋めたり、体を隠したりしてプールの中に入って遊びました。最近は、つかまり立ちやよちよち歩きができるようになり、行動範囲が広がってきました。また、友だちの様子を見て一緒に遊ぶことが出来るようになってきています。

みんな
なかよし

丹波市／認定こども園ふたば

夏の星座知ってるよ！

星児園七夕では、園名にちなんで星座について学んでいます。
年少から始め、年中では12星座や四季の有名な星座の場所、星の名前を覚えます。星クイズで星座や星の名前を答えられた際には良い笑顔を見せてくれます。星の取り組みを通して、自分から皆の前で発言したり、知識を得たりする楽しさを味わう経験にもつながっています。目指せ星博士!!

天の川の
織姫と彦星の場所、
覚えたよ！

猪名川町／星児園七夕

たけのこ にょきにょき

地域の方の協力で、年長・年中児クラスが竹やぶ散策に。竹やぶの中から頭をのぞかせているたけのこを見つけ、「うわっ おっきい!」「手伝って!」と、友だちと一緒にたけのこ掘りを体験しました。散策しながら耳を澄ませ鳥のさえずりを聞いたり、土の中からカブト虫の幼虫を探したりと、五感をフルに使いながら、自然を体いっぱいに感じ、新しい発見をたくさんした子どもたちです。

たけのこ
とったよ〜

高砂市／認定こども園 真浄寺きくなみ保育園

おっきいシャボン玉できたよ！

シャボン玉遊びの一コマ。大きいのが作ってみたくて「もっとゆっくり」「もうちょっと強く」と何度も挑戦して、ついに成功した瞬間の一枚です。一生懸命吹く口元から「やったぁ」と喜びの笑みがこぼれています。この後、みんなの大拍手を受けてさらにニッコリ。
「できない」が「できた!」に変わる瞬間の表情は、見ているこちらも笑顔にさせてくれます。

見て 見て
できたよ！！

豊岡市／こくふこども園

嬉しい楽しい！お世話大好き！

小さい子も年長児に心を許し、自ら手をつなぎます。お当番の日はお昼寝トントンのお手伝い。「今日はAちゃん、すぐに寝てくれたわ」と、嬉しい笑顔で友だちと盛り上がっています。「一緒に居ると安心するんやなぁ。ありがとう」と誉められ、頼られる心地良さから自己効力感を感じ、主体的な生活意欲の育ちにもつながっていると感じます。

寝顔も
かわいいなぁ

お兄ちゃんと
一緒に行こか

洲本市／由良保育所

子どもたちに人気のメニュー

カルシウムをチャージ! ネギじゃこせんべい

歯ごたえパリパリ♪

■材料(10枚分)

餃子の皮‥‥10枚
青ネギ‥‥1本
かつお節‥‥1袋(小袋入りのもの)
ピザ用チーズ‥‥24g
ちりめんじゃこ‥‥10g
マヨネーズ‥‥大さじ1と1/3
いりごま‥‥小さじ2

■作り方

❶青ネギを小口切りにする。
❷餃子の皮以外の材料を全て混ぜ合わせる。
❸餃子の皮に②の具をのせ、スプーンなどで少し押し付けるようにして広げ、鉄板に並べる。
❹180℃のオーブンで6〜8分ほど焼く。パリッとなれば完成!
(オーブントースターやホットプレートでも手軽に作れます。)

◎提供:加東市／河高こども園

ひんやりプルプル 牛乳もち・豆乳もち

ほっぺよりやわらか〜い

■材料(1人分)

牛乳または豆乳‥‥40g
片栗粉‥‥6g
砂糖‥‥4g
きな粉‥‥2g
(きな粉に混ぜる砂糖)‥‥2g

■作り方

❶牛乳、片栗粉、砂糖を鍋に入れる。
❷なべを中火にかけながら、泡だて器でよく混ぜる。
❸ドロドロに固まったら火を止めてよく混ぜて、バット(またはボール)に流し入れる。(ラップまたは、きな粉を敷くとバットにくっつかず取りやすい)
❹冷蔵庫で1時間ほど冷やす。
❺冷えたら好きな大きさに切り、きな粉をまぶして出来上がり。

◎提供:丹波市／認定こども園いくさと

みんな大好き!みんなで遊ぼう! 手作りおもちゃ

「おでかけセット」

おでかけごっこが好きな1歳児の子どもたちに、バッグと帽子を作りました。これまでのバッグは、物を入れようとすると入り口が閉じてしまうため、遊びが止まってしまうことも多かったのですが、出し入れがし易いよう、ミルク缶の蓋を2枚重ねたものを底板にし、自立するよう工夫しました。帽子は古着を再利用したため、布自体が柔らかくて扱いやすいので、一人で着脱し易くなりました。形状も頭にフィットし、脱げにくく、遊びが中断されずに楽しめるようになりました。

◎提供:尼崎市／猪名の森保育園

[vol.13] 2019-② 2019年10月20日発行
発行:公益社団法人 兵庫県保育協会 啓発広報委員会
兵庫県神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター内
TEL078-242-4623 FAX078-242-1399
メール hokyo@fancy.ocn.ne.jp ホームページ http://www.hyogo-hoikukyokai.or.jp/

保育協会ホームページと、これまでの「てとて」はこちらからご覧いただけます。